

[県政・相模原・平塚・藤沢・厚木・大和記者クラブ、町田記者会同時送付]

厚木基地騒音対策協議会の要請について

厚木基地の航空機騒音問題の解消に向けて、県及び厚木基地周辺9市の首長と議長等で構成する厚木基地騒音対策協議会(会長:黒岩祐治 神奈川県知事)が本日開催され、会議終了後、協議会として次のとおり要請活動を実施しましたので、お知らせいたします。

- 1 要請項目(要請書抜粋は別添のとおり)
 厚木基地における米空母艦載機の夜間連続離着陸訓練による航空機騒音の解消等について
 (1) 早期かつ着実に空母艦載機の移駐等を実施すること
 (2) 恒常的訓練施設を確保すること
 (3) 移駐実現までの間も、騒音問題の解決に積極的に取り組むこと
- 2 要請先

内閣総理大臣	安倍 晋三
外務大臣	岸田 文雄
財務大臣	麻生 太郎
防衛大臣	江渡 聡徳
駐日米国大使	キャロライン・ブーピエ・ケネディ
在日米軍司令官	サルバトーレ A. アンジェレラ中将
第7艦隊司令官	ロバート・トーマス中将
在日米海軍司令官	テリー B. クラフト少将
厚木航空施設司令官	ジョン・F・ブッシー大佐
第5空母航空団司令官	ウィリアム・S・コヤマ大佐

- 3 要請結果概要
 協議会会員等が、防衛省、外務省及び駐日米国大使館で要請活動を実施(他は郵送等)

防衛省 (原田 憲治 防衛大臣政務官)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 空母艦載機の移駐については、住民の声に耳を傾け、今後とも可能な限り早期、着実に進めるため努力する。 ○ 「空母艦載機の移駐等に関する事業推進チーム」を設置し、省内挙げて取り組んでいる。 ○ 移駐までの間も、できる限り多くの訓練が硫黄島で行われ、騒音問題が軽減されるよう、引き続き米側に求めていきたい。
外務省 (中山 泰秀 外務副大臣)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防衛省と連携をとりながら、早期移駐を着実に進めたい。 ○ 恒常的訓練施設の確保については、防衛省が地元と調整中であり、外務省としても連携して進めていきたい。 ○ 騒音については深刻な問題と認識しており、「厚木飛行場周辺の航空機の騒音軽減措置」の遵守により、影響が最小限になるよう、引き続き米側に働きかけていきたい。
駐日米国大使館 (ダーナ・ウェルトン 政務担当公使)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 神奈川県には多くの基地があり、皆様は日米同盟に多大な貢献をして頂き、感謝している。 ○ 人口密集地に所在する厚木基地の騒音被害の軽減に向け、引き続き取り組んでいく。

(問い合わせ先)
 厚木基地騒音対策協議会事務局
 (神奈川県政策局基地対策部基地対策課)
 副 課 長 三森 電話 (045)210-3371
 対策推進グループ 館野 電話 (045)210-3375